リチウムポリマーバッテリー（PSタイプ）取扱説明書

この度は、タマゾー リチウムポリマーバッテリーをお買い上げい
ただきありがとうございます。ご使用につきましてはこの説明書を
よく読み安全に注意して使用してください。

Tahmazo日本総代理店 株式会社OK模型
〒577-0808 東大阪市横沼町3-3-11
TEL:06-6725-2031 FAX:06-6725-2034
mail@okmodel.co.jp

製品仕様

品番	品 名	電圧(V)	容量(mAh)	放電	瞬間最大	寸法(mm)	重量(g)
48465	LP-2S1P800PS	7.4	800	15C	20C	12x24x67	47
48466	LP-3S1P800PS	11.1	800	15C	20C	18x34x67	70
48467	LP-2S1P1250PS	7.4	1250	15C	20C	17x35x65	75
48468	LP-3S1P1250PS	11.1	1250	15C	20C	26x35x65	110
48469	LP-2S1P1500PS	7.4	1500	15C	20C	14x34x85	87
48470	LP-3S1P1500PS	11.1	1500	15C	20C	21x34x85	130
48471	LP-3S1P2100PS	11.1	2100	15C	20C	25x34x100	185

2005.07.07 現在

発火防止タイプ
機体の墜落等による衝撃や外傷によるバッテリーの
発火を防ぐ構造になっています。

SCVコネクター
Tahmazoリポ専用充電器で充電
する時の充電コネクターです。

使用上の注意：

(1)リード線をコネクターにハンダ付けしますが、この時端子をショートさせないで下さい。万一リチウムポリマーバッテリー（以下Li-Poと表記）をショートさせてしまったら、屋外の安全な場所に置き、10分ほど観察してください。
※ショートすると電池がふくれ、発火・破裂の危険があります。
(2)端子を逆接しないで下さい。
(3)パックされたLi-Poを分解しないで下さい。
(4)水に濡らさないで下さい。
(5)過充電、過放電はLi-Poが損傷を受けるばかりでなく、発火・破裂の危険があります。
(6)Li-Poを子供やペットの手の届くところに置かないでください。
(7)Li-Poの表面にキズをつけたり穴を開けることは大変危険です。万一キズがついてしまったLi-Poは使用しないで下さい。また、墜落等により バッテリーケースに亀裂や損傷を受けたLi-Poは使用しないで下さい。
(8)保管中は端子がショートしないように十分注意を払い、万一発火しても被害の出ない場所に保管し、周囲に可燃物を置かないよう十分注意して下さい。
(9)Li-Poには有害物質は入っていないため完全に放電した後は燃えないごみとして廃棄できます。廃棄後のショートによる事故を防ぐため、電球など抵抗になるもので完全に放電してください。

充電について：

(1)タマゾーリポ専用充電器、またはT-10、T-15、T-26充電器などのLi-Po対応の充電器を使用して下さい。Li-Poの充放電はセル数の設定が必要です。セル数の設定を間違えるとLi-Poの損傷、さらには破裂・発火という事故につながります。使用するLi-Poのセル数に応じて充電器の設定を行って下さい。
(2)Li-Poは原則として 1C 以下で充電して下さい。（※ 1500mAh のLi-Poは 1.5A 以下で充電）
(3)充電中は、発火・破裂しても被害のない場所を選定し、周囲に延焼するものを置かないようにして下さい。また充電中はその場を離れることなく常にLi-Poの充電状態を監視して下さい。
(4)過充電の火災に備えて粉末式の消火器を備えてください。あるいはバケツいっぱいの砂を備えて下さい。
(5)自動車のバッテリーを親バッテリーとして充電する場合は、エンジンを切った状態で安全な場所を選んで

充電して下さい。室内での充電や走行中の充電は絶対に行わないで下さい。
(6) Li-Po専用充電器は充電が完了すると自動的に充電を停止する機能を有していますが、充電器の設定ミスがあった場合 またLi-Poの状態によっては 充電中にLi-Poが膨らみ始めることがあります。もしLi-Poが膨らみ始めた場合はすぐに手動で充電を中止して下さい。
膨らみ始めたLi-Poをそのまま放置すると、さらに膨らみLi-Poは使用できなくなります。さらにそのままの状態で充電が進むと破裂発火しますので危険です。
※万一発火した場合は、砂をかけて消火してください。
※破裂により、飛散物が体に付着した場合は乾いたタオルで拭き取った後、医師の診断を受けて下さい。
(7) 充電完了後に電圧を測定し、次の電圧である事を確認してください。但し、充電器によっては安全対策などで低めの電圧で満充電と判断し充電をカットするものもあります。
下記の電圧はあくまで目安とお考えください。
(例) LP-2S1P1500PS 満充電電圧: 8.4V (8.2〜8.45V)
LP-3S1P1500PS 満充電電圧: 12.6V (12.3〜12.68V)

使用電流について:
(1) Li-Poのタイプによって使用できる最大電流が決められています。PSタイプの場合、定格15C瞬間最大20Cです。この値を超えた設定で使用しないで下さい。使用範囲を超えた電流設定で使用すると次回充電時にうまく充電ができなかったり、充電中にLi-Poが膨らんで使用できなくなります。実際に使用する時と同じ条件で、電流計で消費電流を計測し、使用範囲内かどうかの確認をして下さい。もし使用範囲を超えている場合はプロペラ・ギヤ比等を調整するかモーターを交換するなどして電流値が使用範囲内に収まるようにして下さい。
(2) 必ずLi-Po対応のESC (スピードコントローラー) をお使い下さい。ニッカドバッテリーやニッケル水素バッテリーの設定で使用すると過放電になります。Li-Poの種類にもよりますが、一般的に1セルあたり 3.0v以上で放電を中止しないとLi-Poが損傷を受け、以後使用できなくなります。
(例) LP-2S1P1500PS オートカット電圧 6.0V
LP-3S1P1500PS オートカット電圧 9.0V
(3) Li-Poの性能は気温に大きく左右されます。特に気温が20度C以下になると極端に性能が低下してしまいます。20度〜65度の範囲内で使用して下さい。

放電と保存について:
(1) Li-Poはメモリー効果がほとんどなく、特別な場合を除いては 放電器を使用して放電する必要はありません。飛行後はそのままの状態で保管し、次回使用する場合はそのままの状態で充電をして下さい。再充電を行う場合は少なくとも前回の使用後1時間以上の間隔をあけて下さい。
(2) 長期間 (1ヶ月以上) 使用しない場合は、80%程度充電した状態で保管して下さい。放電が進んだ状態で長期間保管すると、電圧が低下し使用できなくなることがあります。

保障及び免責事項について:
本製品は優れた品質管理のもとに製造され、厳密な検査を経てお届けしたものですが、実際使用状態では予測できない故障が発生する場合があります。初期不良のみ補償の対象となります。購入より7日以内に弊社までご連絡ください。メールまたはFAXでOKです。たとえ7日以内であっても飛行後の問題は初期不良扱いにはなりません。
ただし次の場合は保証の対象とはなりません。
(1) 使用上の誤りにより生じた故障、損傷。
(2) 改造されたり、不当な修理による故障、損傷。
(3) 火災、地震、水害等の天災地変、その他外部要因による故障、損傷。
(4) 輸送時による故障、損傷。
本製品の保証は日本国内においてのみ有効です。

本製品による事故および本製品を使用した模型によって生じた事故、不利益損害についての一切の責任は、使用者にあり、メーカー及び販売会社が責任を持つものではありません。